

「全国学力・学習状況調査」平均正答率東京都との差			
学年	第3学年		
年度	国語	数学	合計
令和12年度の目標			
令和11年度の目標			
令和10年度の目標			
令和9年度の目標			
令和8年度の目標	0	+5	+5
令和7年度の結果	-6	-10	-16
令和6年度の結果	-3	-1	-4
令和5年度の結果	-11	-10	-21

「江戸川区学力調査」平均正答率全国との差						
学年	第1学年			第2学年		
年度	国語	数学	英語	国語	数学	GTEC
令和12年度の目標						
令和11年度の目標						
令和10年度の目標						
令和9年度の目標						
令和8年度の目標	0	0	0	0	+5	+0.5
令和7年度の結果	-2.7	-3.5	-4.4	-4.3	0	+1.2
令和6年度の結果	-3.3	-0.3	-3.3	-3.2	-3.8	-4.3
令和5年度の結果						

年度	令和7年度	令和8年度	
内容	成果と課題	目標	目標達成に向けた取組
学校全体	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>基礎学力の充実に向けた取組(学習コンテスト・再テスト、定期考査前質問教室、EDOスク等)により、生徒たちへ学習機会の提供がなされ、意欲の向上が見られた。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>取組の充実や意欲の向上に加えて、教科としての学力を向上させることが課題である。基礎基本の徹底に加えて、課題探究型学習を充実させ、思考力・判断力・表現力を向上させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習指導と生徒指導の一体化を図り、学習意欲と生活力を向上させ、自己管理能力を向上させる。</li> <li>教員の授業力の向上を図り、授業における共通実践を充実させ、わかりやすい授業を展開する。</li> <li>学習用端末を活用を促進し、家庭での学習習慣を確立させ、家庭学習時間の増加につなげる。</li> <li>個別最適な学習指導を推進するとともに、生徒理解を充実させ、個に応じた指導や特別な支援・配慮などの指導の工夫を充実する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「篠ニスタンダード」&lt;共通実践していくこと&gt;の指導を徹底する。</li> <li>校内研修会を充実する。</li> <li>各種学力調査の分析、生徒による授業アンケートの活用により授業改善を行う。</li> <li>「江戸川っ子 study week」の充実及び授業における課題提示により端末活用を推進する。</li> <li>ユニバーサルデザインを基本とした、多面的な指示・提示方法を工夫する。</li> </ul>
第1学年	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国語では基本的な内容の習得に力を入れた結果、江戸川区学力調査において知識技能を問う問題の正答率に前年度からの向上が見られた。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国語では、江戸川区学力調査における記述式問題での正答率が低いことから、文章に粘り強く向き合い、読む力と書く力を向上させる指導方法を工夫して実施することが課題である。</li> <li>数学では、小学校からの基礎基本を繰り返し、復習する必要がある生徒が一定数存在するが調査結果からみられる。現学年での学習と並行し、既習事項の確認や反復学習を行うことが課題である。</li> <li>英語では、4技能をバランスよく学習しながら、「読む力」「書く力」の向上に向けて家庭学習と連動した指導を行うことが課題である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>江戸川区学力調査において「無回答率」を5%以下とする。</li> <li>国語では、知識技能の定着を図り、読書指導と連携し、「読むこと」「書くこと」の能力の向上を図る。</li> <li>数学では、小学校での既習事項の定着を図り、授業や家庭での反復学習を通して、中学校数学における基礎的基本的能力の向上を推進する。</li> <li>英語では、小学校での英語学習を基盤に、中学校英語における4技能をバランスよく学習し、英語における基礎的基本的能力の向上を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キーワード「あきらめない心をもって 未来を拓く」を定着する。</li> <li>各種調査実施前における事前学習を徹底する。</li> <li>国語：漢字小テスト、漢字コンテスト、「よむYOMUワークシート」</li> <li>数学：計算コンテスト、小テスト、単元テスト、数学単元別検定、数学総合検定</li> <li>英語：スペリングコンテスト、小テスト、ALTの活用、English Day</li> </ul>
第2学年	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>数学において、単元別検定の実施や、試験前に基礎的な内容をまとめたプリントに取り組みさせた結果、基礎学力の向上がみられ、総合得点は全国平均に並ぶことができた。基礎的な問題や、知識・技能の分野では全国平均を上回る結果になっている。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国語では、漢字など基礎的な内容を定着させるための指導を行うことに加え、学力調査等の問題文を読み取る力、求められている解答に応じて表現する力を向上させる指導を工夫して行うことが課題である。</li> <li>数学において、領域別の到達度では、応用的な内容や表現の分野で全国平均を下回っていた。基本的な計算技術が身につけてきているが、それを応用したり、あるいは数学的な用語や表現を用いて、自己の考えをまとめる力を伸ばすことが課題がある。</li> <li>英語では、4技能をバランスよく学習しながら、「読む力」「書く力」の向上に向けて家庭学習と連動した指導を行うことが課題である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>江戸川区学力調査において「無回答率」を5%以下とする。</li> <li>国語では、前学年での既習事項や現学年の知識技能の定着を図り、読書指導と連携し、「読むこと」「書くこと」の能力の向上と課題探究型学習の充実を図る。</li> <li>数学では、前学年での既習事項の定着を図り、授業や家庭での反復学習を通して、中学校数学における基礎的基本的能力と数学における思考力判断力表現力の向上を図る。</li> <li>英語では、前学年での英語学習を基盤に、4技能をバランスよく学習し、英語における基礎的基本的能力と「話す力」の向上を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キーワード「あきらめない心をもって 未来を拓く」を定着する。</li> <li>各種調査実施前における事前学習を徹底する。</li> <li>国語：漢字小テスト、漢字コンテスト、「よむYOMUワークシート」</li> <li>数学：計算コンテスト、小テスト、単元テスト、数学単元別検定、数学総合検定</li> <li>英語：スペリングコンテスト、小テスト、ALTの活用、English Day、オンライン英会話</li> </ul>
第3学年	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全国学力学習状況調査の結果は前年度より下回ったが、前々年度より向上が見られた。調査結果を踏まえ、課題や提出物の支援を行い、課題を通して学習習慣の確立を図る取組を行った結果、学習意欲の改善が見られた。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>国語では、調査問題を読み切り、求められる解答の応じて表現する力を向上させるため、読書習慣を確立させるとともに、教科指導において「読むこと」の能力を向上させるための指導を充実させることが課題である。</li> <li>数学において、前年度までの計算技能や数学的な考え方の定着を深めるため、家庭学習と連動し、反復学習を行わせることが課題である。</li> <li>英語では、4技能をバランスよく学習しながら、「読む力」「書く力」の向上に向けて家庭学習と連動した指導を行うことが課題である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国学力学習調査において「無回答率」を5%以下とする。</li> <li>国語では、前学年での既習事項や現学年の知識技能の定着を図り、読書指導と連携し、「読むこと」「書くこと」の能力の向上と目的に応じた「話すこと」の能力の向上を図る。</li> <li>数学では、前学年での既習事項の定着を図り、授業や家庭での反復学習を通して、中学校数学における基礎的基本的能力の確実な定着と数学における思考力判断力表現力の向上を図る。</li> <li>英語では、前学年での英語学習を基盤に、4技能をバランスよく学習し、英語における基礎的基本的能力と「話す力」及び「読む力」「書く力」の向上を推進する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>キーワード「あきらめない心をもって 未来を拓く」を定着する。</li> <li>各種調査実施前における事前学習を徹底する。</li> <li>国語：漢字小テスト、漢字コンテスト、「よむYOMUワークシート」、復習確認テスト</li> <li>数学：計算コンテスト、小テスト、単元テスト、復習確認テスト</li> <li>英語：スペリングコンテスト、小テスト、ALTの活用、English Day、EAST-J練習課題、復習確認テスト</li> </ul>